

神戸西Ⅱに着工

GLP

グローバル・ロジスティック・プロパティーズ(GLP)は15日、神戸市西区の「神戸複合産業団地」内に計画している「GLP神戸西Ⅱ」の建設に着手した。設計施工はJFEシビルが担当、2018年1月の完成を目指している。

同日現地で起工式が行われ、GLPの帖佐義之社長ら関係者が鍬(くわ)入れし工

設計施工＝JFEシビル



事の安全を祈願した。GLP神戸西Ⅱの規模は、S造4階建て延べ約7万1000平方メートル。マルチテナント型の物流施設で1階と3階部分に高床バースを設置、1・2階と3・4階の「2層使い」を想定した設計になっている。

建設地は、神戸市西区見津が丘の敷地3万4000平方メートル。同団地内での開発は、15年1月に完成したGLP神戸西(S造4階建て延べ3万6436平方メートル)に次いで2棟目。



建設通信新聞

2016年11月17日 009面 01版 No.09